

「第26回ふるさとイベント大賞」実施要領

1 趣 旨

「ふるさとイベント大賞」は、全国各地で数多く開催されている地域の活力を生み出すイベントを表彰し、全国に向けて紹介することによって、ふるさとイベントの更なる発展を応援することを目的に設けられた賞です。

ふるさとイベントの創造・発展を促すことで、地域固有の風土・伝統・暮らしを守るとともに、地域に対する愛着と誇りを育み、内外との交流につながる地域の活性化を目指しています。

第26回ふるさとイベント大賞は特別に、これまでを振り返ることとし、第1回～第25回のふるさとイベント大賞の各受賞イベント及び第22回～25回の次点イベント（別紙1）についても対象とします。

2 主催及び後援

主 催：一般財団法人地域活性化センター

後 援：内閣府、総務省、全国知事会、全国都道府県議会議長会、全国市長会、
（予定）全国市議会議長会、全国町村会、全国町村議会議長会、地域づくり団体全国協議会、
日本商工会議所、全国商工会連合会、NHK、一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟

3 対象イベント

下記の①・②・③のいずれかに該当するイベントを対象とします。

①第1回～第25回までに大賞、最優秀賞等の各賞を受賞したイベント

※今年度の開催の有無は問いません。ただし、来年度以降継続性があるものとします。

②第21回～第25回までの次点イベント

※今年度の開催の有無は問いません。ただし、来年度以降継続性があるものとします。

③令和2年7月1日から令和3年6月30日までに市区町村（広域を含む）で開催されたイベント

※現在の状況を考慮し、オンライン開催も対象とします。また、規模の縮小や内容の変更などがある場合でも、イベントを継続することで、そのイベントが本来持つ意味を伝えようと創意工夫を凝らしているものも含まれます。ただし、継続性がなく1回の開催のみで終了するイベントは対象外とします。

4 選考方法

応募用紙等をもとに、イベントプロデューサー、学識経験者などをはじめとした方々で構成される「第26回ふるさとイベント大賞」選考委員会において、選考基準（別紙2）に基づき審査を行い、各賞を決定します。

5 選考委員

「第26回ふるさとイベント大賞」選考委員は下記のとおりです。

- | | | | |
|--------------|-----|-------------|---------------------|
| ● 選考委員長・・・北川 | フラム | アートディレクター | |
| ● 選考委員・・・内原 | 智史 | ライティングデザイナー | |
| | 楓 | 千里 | 國學院大學 研究開発推進機構 教授 |
| | 角田 | 光代 | 作家 |
| | 吉本 | 光宏 | 株式会社 ニッセイ基礎研究所 研究理事 |
| | 出田 | 恵三 | NHK制作局制作主幹 |
| | 古尾谷 | 光男 | 全国知事会事務総長 |
| | 馬場 | 竹次郎 | 総務省大臣官房地域力創造審議官 |
| | 椎川 | 忍 | 一般財団法人地域活性化センター理事長 |

6 各 賞

- 大賞（内閣総理大臣賞） 1点
- 最優秀賞（総務大臣表彰） 1点
- 優秀賞（地域活性化センター会長表彰） 3点
- ふるさとキラリ賞（選考委員会表彰） 2点
- 選考委員特別賞（選考委員会委員長表彰） 1点（該当がある場合のみ）

※ 受賞団体には、賞状と楯及び副賞として記念品を贈呈します。
 ※ 受賞イベントは全国へ積極的に紹介を行います。
 ※ 受賞イベントの決定時期は令和3年12月頃の予定（変更することがあります）。

7 表彰式

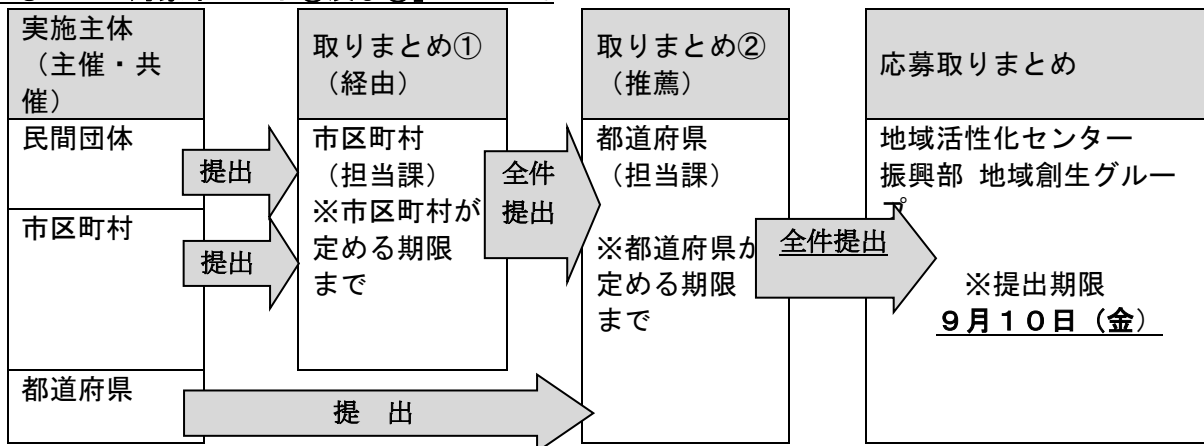
以下の日程で各賞の表彰式を開催します。

日時：令和4年3月8日（火曜日）13時～
 会場：ルポール麹町 東京都千代田区平河町2丁目4-3（予定）
 ※表彰式終了後、同会場にて「令和3年度地方創生フォーラム」を開催予定

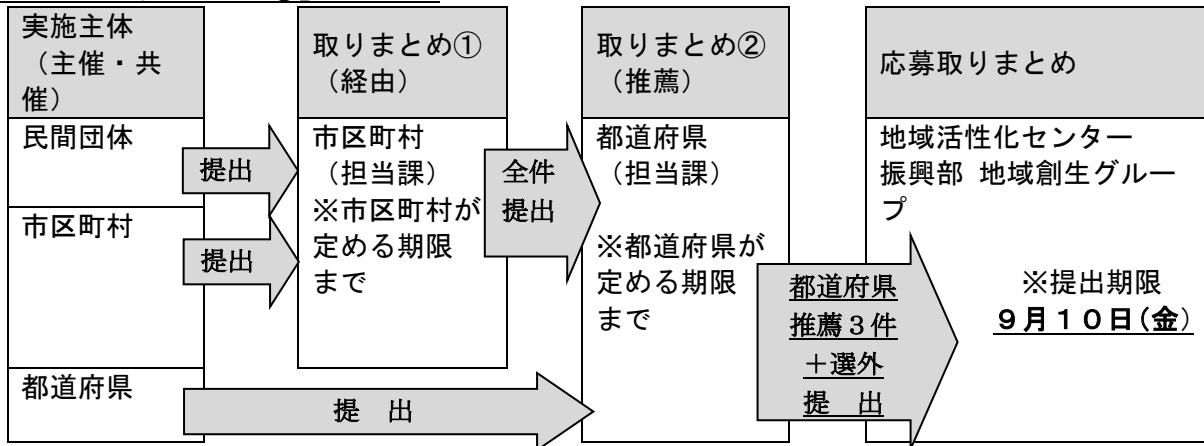
8 応募方法・取りまとめ

1 応募方法・取りまとめの流れ

◎「3 対象イベント①及び②」について



◎「3 対象イベント③」について



(1) 実施主体 各位

以下の書類を作成し、上記の取りまとめ先へ提出してください。

《提出資料》※電子データ

- | |
|--|
| ① 応募用紙【様式第1号】
② イベントの写真 8点（※1）
③ イベントの詳細資料（※2） |
|--|

※1 写真については選考委員会における資料として使用します。イベントの内容と感動がよく伝わる写真を提出してください。

※2 イベントの詳細資料とは、企画書、報告書、決算書、ポスター、チラシ、パンフレット、新聞記事、DVDなどを指します。

◇応募書類及び添付資料については、返却しません。

◇様式第1号中「記載者連絡先」は、後日連絡がとれる担当者名・連絡先を記載してください。

◇共催など実施主体が複数存在する際は、関係者間の協議のうえ、書類を準備してください。

(2) 市町村 各位（取りまとめ ①）

市区町村は、民間団体、市町村等、所管の地域で実施されたイベントに関する提出書類を取りまとめ、都道府県へ提出してください。ただし、都道府県が主催または共催するイベントについては、必ずしも市区町村で取りまとめる必要はありません。

《都道府県への提出資料》※電子データ

- | |
|--|
| 各実施主体からの提出資料
・ 応募用紙【様式第1号】
・ イベントの写真 8点
・ イベントの詳細資料 |
|--|

(3) 都道府県 各位（取りまとめ ②）

都道府県は、「第26回ふるさとイベント大賞 選考基準」（別紙2）を参照のうえ、（一財）地域活性化センターへ推薦してください。

※「3 対象イベント①及び②」については上限数はありません。

※「3 対象イベント③」については3イベント以内を選定してください。

《（一財）地域活性化センターへの提出資料》※電子データ

- | |
|---|
| ① 各市町村からの提出資料
・ 応募用紙【様式第1号】
・ イベントの写真 8点
・ イベントの詳細資料
② 推薦書【様式第2号】 |
|---|

※都道府県が主催または共催するイベントは、1イベント以内とします。

※前述の「3 対象イベント」を確認のうえ、推薦してください。

◇提出イベントの一覧を添付してください（選外も含む）。

◇選外となったイベントについても、全体の応募状況を把握する必要がありますので、応募用紙【様式第1号】のみを取りまとめ、当センターへ提出してください。

◇応募用紙、添付資料及び推薦書は、返却しません。

2 (一財) 地域活性化センターへの応募書類提出期限

令和3年9月10日(金曜日) ※必着

9 その他

全国で取り組まれているイベントについてより広く周知、情報交流することを目的として、受賞の有無に関わらず、応募いただいた内容を当センター・総務省等のホームページで紹介させていただきますことがあります。その旨ご了承のうえお申込みをお願いします。

10 申込・問合せ先

一般財団法人 地域活性化センター
振興部 地域創生グループ 担当：清水(しみず)

〒103-0027

東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階

TEL 03-5202-6136

FAX 03-5202-0755

E-mail: event@jcrd.jp

センターHP: <https://www.jcrd.jp/>

※検索サイトにて『**地域活性化センター**』で検索～「刊行物・情報提供」～
「ふるさとイベント大賞」にて概要をご覧ください。